

名古屋大学高等教育研究センター 第55回客員教授セミナー

大学院教育と研究者養成 — 日米比較の視点から —

福留 東土 氏

広島大学高等教育研究開発センター 准教授

講演概要

日本の大学院教育と研究者養成は様々な課題を抱えながら新たな展開を図る変革の途上にある。その中でアメリカの大学院は常に日本のモデルであり続けている。本セミナーでは、大学院のカリキュラム、学位取得のプロセス、修了後の進路などに着目しながら大学院教育システムについて日米比較の観点から考察する。また、TA(Teaching Assistant)やPFF(Preparing Future Faculty)など大学教員としての能力育成システムにも触れる。以上を通して、大学における教育と研究の関係、および大学院教育を通じた研究者養成のあり方を捉え直してみたい。

日時：2011年1月27日(木)

16時00分～18時00分

場所：名古屋大学 東山キャンパス
文系総合館7階オープンホール

お問い合わせ：

西原志保（内線5814）

info@cshe.nagoya-u.ac.jp

本セミナーはFD・SDコンソーシアム名古屋の事業の一環として実施するものです